

震災語り部

未曾有の大震災を体験した「震災語り部」が、記憶や教訓、被災地の復旧・復興状況などをお話しします。

震災語り部による定期講話

当館では、毎週土日・祝日の午前(10:30～)と午後(14:00～)に、語り部による無料の定期講話を開催しています(各回60分程度)。

※イベント等により、中止や開催時間を変更する場合がありますので、当館ホームページでご確認ください。

団体・個人による震災語り部の講話のご依頼

出張講話、館内(みらい館)での講話、ガイドツアー形式(語り部が観光バス等に同乗し、被災地域を案内)での講話、オンラインでの講話等、各種ご依頼に対応します。

また、講話内容、視察コース等のご相談も承ります。語り部のご依頼は、当館ホームページ掲載の「震災伝承施設見学 兼 震災語り部講話 申込書」にご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。なお、語り部講話のご依頼は語り部への謝礼が必要となります。



震災関連資料の収集

東日本大震災の記憶や教訓を後世に継承していくため、当時の状況や復興に向けた取組の様子を伝える「震災関連資料」の収集を行っております。

現物・写真等の提供について

ご提供いただける資料をお持ちの方は、当館まで電話やメール等でご連絡下さい。収集した資料は、当館において整理と分類を行い「震災アーカイブ」として責任をもって管理・活用(公開など)させていただきます。



ポケット学芸員(展示物ガイドアプリ)

当館の展示物は、「ポケット学芸員」のアプリで文字と音声の両面で解説を受けることができます。お客様のスマートフォンにダウンロードしていただくか、当館で貸し出ししているタブレットにてご利用いただけます。



バスでお越しの場合

- ・JRいわき駅南口から、新常磐交通バス泉駅前(豊間・江名経由)乗車、『灯台入口』停留所下車 徒歩3分
- ・JR泉駅から、新常磐交通バスいわき駅前(江名・豊間経由)乗車、『灯台入口』停留所下車 徒歩3分

タクシーでお越しの場合

- ・JRいわき駅南口から約25分

お車でお越しの場合

- ・常磐自動車道 いわき中央ICから約30分
- ・常磐自動車道 いわき湯本ICから約35分
- ・常磐自動車道 いわき勿来ICから約40分

利用案内

開館時間 9:00～17:00 ※入館は16:30まで

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、年末年始
※諸般の事情により、開館時間の短縮や臨時休館をさせていただきます。

入館料 無料

利用予約 10名以上の団体で施設見학을希望される場合は、当館ホームページに掲載の「震災伝承施設見学 兼 震災語り部講話 申込書」による事前予約が必要です。必要事項をご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。
※収容人数の関係上、団体予約が重複した場合は、時間の調整やご希望に沿えない場合があります。悪しからずご了承ください。

その他 貸出車イス2台、AED、FreeWi-Fi

●所在地 〒970-0229 福島県いわき市薄磯三丁目11

●お問合せ先(震災語り部、震災関連資料等)

TEL.0246-38-4894

FAX.0246-38-4895

ホームページ
<https://memorial-iwaki.com/>

※当館ホームページのメールフォームからもお問い合わせいただけます。



ホームページQRコード

いわき 震災伝承 みらい館

Iwaki 3.11
Memorial and Revitalisation
Museum

震災の記憶と教訓を

未来につなぐ

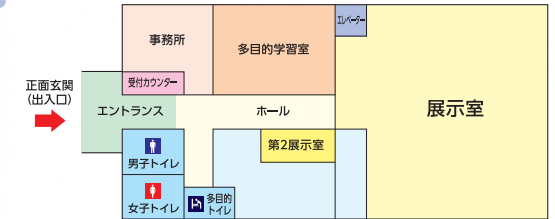


震災の記憶と教訓を未来につなぐ

いわき震災伝承みらい館は、東日本大震災での津波被災地に立地し、パネルや映像、被災した学校の備品など多様な展示を通して、いわき市における震災の記憶や教訓を伝えています。

いわき震災伝承みらい館
いわき 3.11 Memorial and Revitalisation Museum

フロアガイド



多目的学習室 … 常時教訓の映像を上映。団体利用時には防災教育 (最大席数約35席) DVD等の視聴が可能です。

展示室 …… 常設展示のほか、企画展を開催する場合があります。 (最大収容人数約60名)

第2展示室 …… 不定期に企画展等を開催します。

2F展望デッキ … 2階へは階段又はエレベーターをご利用ください。
※上記最大人数は、新型コロナウイルス感染症対策及び企画展等により、制限させていただく場合があります。



**井戸沢断層 (塩ノ平断層)
剥ぎ取り標本**

東日本大震災のちょうど1か月後の4月11日に発生した「福島県浜通り地震」によって出現した断層の剥ぎ取り標本を展示。



パネル展示

発災から復旧・復興までの道のりをテーマごとに時系列で展示。



メイン映像 (約10分)

本市を襲った津波の映像や、復旧・復興の様子を200インチモニターで上映。



被災現物展示

卒業式当日に津波被害にあった中学校の黒板や机、「奇跡のピアノ」などの実物を展示。

2F展望デッキ

津波被災地の復旧・復興の様子や美しい薄磯海岸が一望できるスポット。現在の景色と震災前の薄磯地区を比較できるパネルを設置。



タッチパネル展示

タッチパネルを操作してクイズ形式で学んだり、市内各地域の写真を見たりできる体験型展示。



原発事故関連資料

サーベイメーターや積算線量計、安定ヨウ素剤、事故当時の新聞記事等の現物資料を展示。



第2展示室

不定期で企画展等を開催するスペース (写真は令和5年12月～令和6年3月まで展示の「外国人から見た東日本大震災展」)